

【乳がん検診精度管理5指標】(令和元年度)

	単位	%	検診実施方法	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率	要精検率	精検受診率	乳がん発見 率※	陽性反応適 中度※
市町	金沢市		集団	91,187	2,273	4.8	5.5	95.0	0.388	5.491
			個別		5,365	12.3	3.6	95.4	0.429	10.229
	七尾市		集団	10,322	896	15.8	8.8	98.2	0.308	3.872
			個別		9	0.2	33.3	66.7	0	0
	小松市		集団	20,953	1,940	17.1	7.1	88.1	0.307	4.248
			個別		349	2.8	8.0	100.0	0.238	2.239
	輪島市		集団	4,813	531	16.0	2.9	85.7	0.124	2.516
			個別		124	5.2	4.1	100.0	0.517	7.547
	珠洲市		集団	2,615	231	13.5	2.0	100.0	0.060	1.449
			個別		165	9.6	4.1	87.5	0.504	10.256
	加賀市		集団	13,419	1,764	18.4	5.5	93.4	0.203	3.679
			個別		556	5.8	9.3	87.5	0.187	1.329
	羽咋市		集団	4,216	685	21.8	4.5	90.5	0.196	3.687
			個別		105	3.7	8.0	77.8	0.183	1.515
	かほく市		集団	6,865	767	20.4	3.7	97.1	0.457	8.584
			個別		63	1.8	13.4	88.9	0.306	2.941
	白山市		集団	22,627	1,256	10.5	8.1	90.6	0.403	4.984
			個別		679	5.6	7.0	75.0	0.503	5.864
	能美市		集団	9,738	1,297	19.9	6.5	98.4	0.237	3.371
			個別		274	4.8	13.9	88.9	0.618	3.497
野々市市		集団	9,901	1,107	21.9	7.4	99.0	0.313	4.051	
		個別		52	0.9	15.3	100.0	0.401	4.167	
川北町		集団	1,234	304	35.7	2.5	88.9	0	0	
		個別		1	0.2	0	-	0	0	
津幡町		集団	7,851	620	16.0	2.7	95.2	0.412	7.463	
		個別		185	4.4	10.7	100.0	0.495	4.225	
内灘町		集団	5,441	824	20.7	3.8	97.6	0.260	5.858	
		個別		237	5.4	5.4	100.0	0.568	6.667	
志賀町		集団	3,889	758	25.5	4.2	93.5	0.293	5.298	
		個別		9	0.3	33.3	100.0	0	0	
宝達志水町		集団	2,583	288	19.7	3.4	85.7	0.334	6.140	
		個別		33	2.2	5.7	100.0	0	0	
中能登町		集団	3,462	630	24.1	4.3	91.9	0.165	3.535	
		個別		10	0.5	0	-	0	0	
穴水町		集団	1,533	141	22.6	8.1	88.2	0.189	2.597	
		個別		2	0.1	0	-	0	0	
能登町		集団	3,233	376	18.6	5.5	100.0	0.350	6.202	
		個別		113	5.7	7.8	100.0	0.368	4.545	
検診 機関	成人病予 防センター	集団	106,059	14,238	23.0	6.1	93.3	0.318	5.226	
				予防医学 協会	2,450	4.0	3.3	96.0	0.266	8.000

●「受診率」
乳がん検診の対象者のうち受診された方の割合です。高いことが望ましいとされています。

●「要精検率」：要精検者/全受診者
受診された方のうち精密検査が必要とされた方の割合で、許容値は11%以下（受診者100人中、要精検が11人以下）とされています。

●「精検受診率」：精検受診者/要精検者
「要精密検査」とされた方のうち、実際に精密検査を受けられた方の割合で、精度評価の最も重要な指標と位置付けられています。高いことが望ましい値で目標値は90%以上、許容値は80%以上とされています。

●「乳がん発見率」：発見乳がん患者/全受診者 ※市町はH27～R1の5年平均
受診された方のうち乳がんが発見された方の割合で、基本的に高ければ高い方が望ましい指標です。許容値は0.23%以上とされています。規模が小さい市町の場合その年ごとの増減が大きくなるため、5年間の平均で算出しております。

●「陽性反応適中度」：発見乳がん患者/要精検者 ※市町はH27～R1の5年平均
検診で「要精密検査」とされた方のうち、実際に乳がんがあった方の割合で、許容値は2.5%以上とされています。規模が小さい市町の場合その年ごとの増減が大きくなるため、5年間の平均で算出しております。

※「精検受診率」は許容値を下回るとは良くないとされていますが、それ以外の指標は、人口構成による違いや継続受診者の比率、喫煙者の比率などによっても大きな影響を受けるため、下回れば必ず問題があるとは言えません。

また、「乳がん発見率」「陽性反応適中度」は、小さな自治体では年度による変動が大きいとされています。

※ 市町は地域保健・健康増進事業報告、検診機関は石川県生活習慣病管理指導協議会における課題検討結果報告による。
 ※ 対象者数、受診者数、受診率は40～69歳、その他の指標は40歳以上を算定の対象としている。
 ※ 市町のがん発見率と陽性反応適中度は5年平均(H27～R1)で算出。
 ※ 網掛けは許容値に達していない市町